

現在、循環器小児・成人先天性心疾患科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 動脈管開存に対する経皮的動脈管閉鎖術の治療成績と予後について

[研究対象者]

2012 年 1 月～2024 年 12 月までの間に、循環器小児・成人先天性心疾患科にて動脈管開存と診断され、循環器小児・成人先天性心疾患科で経皮的動脈管閉鎖術（カテーテル治療）を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、vital（血圧）、胸部造影 CT 検査、カテーテル検査、経胸壁心エコー検査

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

動脈管開存における適切な治療時期や治療成績について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より 2026 年 3 月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科 准教授 稲井 慶

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科 朝貝 省史

電話：03-3353-8111 内線番号 21213（応対可能時間：平日 9 時～16 時）